

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 5月 10日

事業所名 児童デイサービス わんらいふ 保護者等数(児童数) 16名 回収数 14名 割合 87 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2		中庭での歩行訓練有難うございます。	今後もハード面をうまく利用し、質の向上に努めます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2			急な欠員が出る際に、他職員の協力体制を構築します。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	4			不備な箇所がないか？職員間で確認を定期的に実施します。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12	2			サービス計画を保護者に説明をし、定期的に見直しを実施します。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	3			見直しが必要なプログラムは、全職員で代替案を出せる環境を構築します。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	8	2		他の児童クラブ等との交流会を今後、検討していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			不足な点は、常時問い合わせできる環境を提供します。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	14				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	3		送迎の際に悩みを相談すると、丁寧に助言して頂き、安心して子どもを預けています。子どものことを理解して頂いており、感謝しかないです。	今後も、学校・保護者との連携を密に行える様に、情報共有に努めて行きます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	2		保護者会の実施を数回に分けて検討致します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2			苦情の窓口は、全職員が対応し迅速に返答、対応ができる様に今後も努めて行きます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	1			情報伝達が取りやすい方法を今後も模索し配慮致します。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	1		広報誌(月間)を策定し、活動内容の見える可を実施致します。
	14	個人情報に十分注意しているか	13	1			個人情報の取り扱いの勉強会を今後も実施致します。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	2	1		各種マニュアルを問い合わせがある際に、常時開示できるように、周知致します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	1		避難訓練(年2回)を見る可し、訓練を今後も実施致します。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		準備し、インターホンが鳴ると喜んで玄関のドアを開けます。	有難うございます。今後も楽しめる事業所を目指していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	14			・急な利用休日の親の用事の時など、朝早い時間からの利用、とても助けられています。 ・とても楽しみにしています。	保護者の負担軽減も目的のひとつとして、頼れる事業所になれる様に連絡が取りやすいうように、環境を提示していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。